

# JR東労組

# 本部OB会

# ニュース

No.233 2016年9月発行

東日本旅客鉄道労働組合

東京都渋谷区代々木2丁目2番6号

JR新宿ビル13F 〒151-8512

Tel. 03-3375-5740 (代)

発行責任者 古川 建三

## 第9回ブロック別地本OB会三役会議で

# 厳しい選挙総括と今後の活動を議論

## 東関東は台風9号の影響で開催延期に

### ブロック別三役会議の開催日程と参加者数



本部会議室で開催された西関東ブロック

ブロック	開催日	場所	参加地本と参加者数
上信越	8月17日	高崎地本	本部(5) 高崎(7) 新潟(4) 長野(7)
東北	8月18日	盛岡地本	本部(4) 盛岡(8) 秋田(4) 仙台(4)
東関東	8月22日	中央本部	台風9号で延期
西関東	8月23日	中央本部	本部(6) 横浜(4) 八王子(4) 大宮(5)

本部OB会は8月17日から「第9回ブロック別地本OB会三役会議」を開催し、参院選の総括やOB会組織の強化などについて議論を行いました。ただし東関東ブロックについては、台風9号の影響によって開催は9月に延期になりました。この会議には各地本OB会の三役を始め、事務局次長やOB担当者も積極的に参加した地本もありました。

会議で議論した内容は、①参院選の総括、②支部OB会の強化、③本部OB会結成20周年に向けて、④組合力レンダラーの取り扱い、⑤会員名簿整理などで、忌憚のない意見交換をして意思統一を行いました。

### 会長のあいさつ

今回の会議で古川会長は、「この場は本音で語り合う場なので、遠慮なく意見を云って欲しい」と前置きし、「参院選も田城選も、敗北と云う冷厳な事実から総括しなければならぬ。またこれからのOB会は、支部OB会の活動を強めて前進させたい」と述べて、積極的な発言を求めました。

### 選挙総括をめぐって

再選を目指した「田城選」について、JR総連、東労組、OB会の取り組みについての厳しい意見が出ました。

OB会の取り組みでは、若い組合員の先導役を求められていましたが、「思う様には行かなかった」という苦渋の意見が出されました。また紹介者拡大では、親族や知人の死亡などにより、「6年前の紹介者数より減り、拡大するのが大変だった」という高齢者ならではの声も聞かれました。

しかしその一方では、「若い組合員とも関係が出来たので、今後支部事務所にも行きやすくなった」、「OB会未

加入の退職者が、新しくOB会に加入した」等の報告もありました。ここで出された意見は、今後中央本部との話し合いの中に反映して行く事になりました。

### 組織強化について

今後「支部OB会を強化する」考え方について、全ての地本OB会から理解を得ました。また本部OB会の行事にも、支部OB会の代表も参加してもらう事で一致しました。

もう一つ話題になったのが、エルダラーの組合員への組織化です。エルダラー組合員の減少は、OB会にとっても深刻な問題です。従って各地本エルダラーの担当者だけでなく、職場の担当者にも理解を得なくてはならないという意見が相次ぎました。

### レンダラーの取り扱い

昨年OB会員に配られた「組合力レンダラー」は、好評だったと云う意見が各ブロックの会議で出されました。

今年からは、本部OB会費を納入した会員で希望する人に送ることとし、その取扱いは各地本OB会で行うことになりました(裏面CM参照)。

### 更なる前進のために

この会議で議論された内容は、更に本部OB会役員会で検討を深め、組織強化・拡大に生かしていきます。

今後ともOB会員の皆様の御協力をよろしくお願いします。

# 高崎地本OB会が納涼会開催

高崎地本OB会は、8月4日18時から地本会議室で恒例の納涼会を、43名の参加者で開催しました。

幹事会は、準備と出迎えを万全な態勢で行い、開宴15分前にはウェルカムドリンク、熱中症対策と称してビールの栓を抜いて気合を入れ、18時、会長と地本の挨拶で納涼会を始めました。

今年、田城選の祝杯を挙げる準備をしていましたが結果は残念な惜敗でしたが、会員の老体に鞭打った行動には目を見張るものがありました。会場は、やり切った多くの戦士の議論で沸騰し、悔しさが吹き飛んで爽やかな顔に赤まがまし、何とも言えない雰囲気になりました。また、後期高齢者とOB一年生が「懐かしいね」と酒を酌み交わす姿は、かつてJR東労組組合員であった仲間意識が創り出す光景でした。



和やかな雰囲気でも盛り上がった納涼会

革の精神を、これからの退職者へ引き継ぐ重要な役割を背負っています。今後のOB会組織の発展に繋がる納涼会になりました。

8月27日15時から南相馬市中央図書館の会議室で、水戸地本原ノ町支部OB会が実に5年振りに

定期総会を開催し、再びOB会活動を再開させました。

この原ノ町支部OB会は、2011年3月11日に発生した東日本大震災と福島第一原発事故によって「原ノ町支部の閉鎖」とOB会員の避難生活の影響を受けて支部OB会活動が停止になっていました。

## パークゴルフは中止に

この日は朝からのあいにくの雨のため、定期総会の前段で予定していた「パークゴルフ」は、残念ながら中止となってしまいました。原ノ町支部OB会では、今まで総会の前に「パークゴルフ」をやって、午後からの総会に臨むのが恒例になっていました。

## 原ノ町支部OB会5年振りに総会開催

## 定期総会は活発に



OB会活動の再開を確認した総会

5年振りに開催された「第15回定期総会」には、避難先から戻ったOB会員や来賓など総勢21名が集まって開催されました。来賓には、いわき支部、本部OB会、地本OB会、いわき支部OB会の代表が駆けつけました。総会では、5年間に亘る経過報告と活動方針(案)が提起された後、会員から活発な意見が相次ぎました。議論では、原ノ町支部が無くなったので支部との関係をどうするのか議論になりましたが、今後関係者と協議しながらOB会活動を前進させていくことになりました。

その後、会場を変えて元気に再会できた喜びを噛み締めながら、懇親を深めました。

## わが町の有名人

千葉地本OB会

高木さんは昭和39年国鉄に入社し、

駅で10年間勤務した後、成田電力区に転勤し技術主任として働き、平成12年に休職に入ってからそのまま退職しました。

退職後は、自宅前で偶然に出会った高校時代のバスケットボールの恩師から「町内会長」の

職を強く薦められ、断り切れず承諾しました。最初は1期2年のつもりが中々事がうまくいかず、「ここで辞めるのも業腹だ」と思い、結局5期10年続けたそうです。

## 会長と慕われて

その間防犯灯の増設、側溝の蓋と改良、安全歩道の新設など町内会の住民の生活を守るために奮闘されました。また小中学校の卒業生の思い出になればと、近くの公園に河津桜を



そんな旦那様を自宅で美容師をしながら毎日見ている奥様は、「お客様

様からもよくお礼の言葉を聞くんですよ。人の世話をするのが性に合ってるみたい。楽しんでやっているとんだからいいじゃない」と笑顔で語ってくれました。

(銚子市在住・高木 清・70歳)

新役員体制	
会長	光男
副会長	正信
事務局長	良勝
	敏光

## 組合カレンダーを希望者に送ります

- 今年から「JR東労組カレンダー」を、本部OB会費を納めた会員で希望する人に配布することになりました。
- 希望する人は、各地本OB会に申し込んで下さい。
- **×切りは、2016年10月31日(厳守)**

## JR 総連OB 連絡会拡大幹事会

- 2016年9月27日(火)～28日(水)
- ホテル エドモンド
- JR東労組OB会・5名

## 退職者連合「2016 全国高齢者集会」

- 2016年9月28日(水) 13時
- 文京シビックホール(東京都文京区春日 1-16-21)
- JR総連OB連絡会・45名